

pick up! 公式YouTube動画やってます ～楽々介護動画～

茨城リハビリテーション病院では、ご家族が自宅で介護を行う際のお役立て情報として様々な状況をワンポイントアドバイスとして動画で配信しております。当院ホームページのトップ画面より入っていただき視聴することができます。

最新動画「お家で出来る楽々介護動画 Part.2」公開中!!!

足のストレッチと足腰の筋力アップに効果的な運動方法が気になる方は今すぐアクセス



面会のご案内

新型コロナウイルス感染防止のため当院では完全予約制での面会を行っております。予約については、ご家族の代表者様よりお申し込みをお願いしております。

サービス提供日
月曜日～土曜日（祝日は除く）

面会時間
14:00～17:00(15分間)

15歳以上の3名まで面会可能。
マスクの着用をお願いしております。



NASVA委託病床ご紹介

NASVAとは独立行政法人自動車事故対策機構のことです。NASVA委託病床とは自動車事故による脳損傷で重度障害（意識障害）を負った患者に対して、適切な治療と看護を提供するための専門病床です。当院ではNASVA委託病床として全国で8カ所目、北関東では初めての開設をいたしました。

専門の看護師と、リハビリ専門医、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士らが連携し、患者様の状態をしっかりとサポート致します。モニタリングシステムを使用し、全身のわずかな変化にも対応しながらご家族と一緒に意識回復を支援いたします。

概要
病床数：5床
2023年4月開設
入院期間：最大3年
リハビリ：1日最大2時間
(6単位)
365日毎日リハビリを提供

入院相談窓口



医療法人三星会

茨城リハビリテーション病院

総合相談センター

受付時間：月曜日～土曜日（祝日除く）

8:30～17:00

TEL: 0297-48-6257（直通回線）04_soudanshitsu@ymg-irh.jp

メールでのお問い合わせ
はこちらから！



Editor Note

広報委員会



いぞい療本
たよき提年
しろま供も
ましすをよ
まくの心り
おで掛良
願どけい
いうて医

し用消めもくス
まし毒手流イ感
して・洗行ン染
よ感マいいフ症
う。染スうてル
予クがいエけ
防をいるンで
を着やたザナ
ル

万たがこ今スイベ毎いな
全め雪と年には変をの十す皆
でにがでは暖えス社一か策様
す安降は暖えス社一か策様の
！全っあ冬てタ有月？をどの
対たりといッ車に当さの
策時まいまトのは院れよ
はのすうす。レタすはてう

編集後記



医療法人三星会 茨城リハビリテーション病院 広報誌

あさやけ Vol.4

2024
年号

発行：茨城リハビリテーション病院
広報委員会

本年も 強く 優しく
誇らしく 愛をもって

特集1. 病院機能評価の取得

特集2. 院内活動TQMのご紹介

特集3. あおぞら運動教室

患者さんのイベント食ご紹介♪

毎月季節が感じられるお食事をイベント食として提供しています。



病院機能評価受審

2023年5月29日・5月30日に病院機能評価を受審し、上記の通り外部の専門家に組織全体の運営管理がきちんとできているか審査をしてもらいました。

病院機能評価とは？

病院機能評価とは外部の専門家に病院の問題点を審査してもらい、患者様により良い医療提供ができることを目的としています。

一定の基準をクリアした病院は「認定病院」となり、地域に根ざし、安心・安全、信頼と納得の得られる医療サービスを提供すべく、日常的に努力している病院と認められます。

現在、全国の約25%の病院が病院機能評価を活用しています。

病院機能評価認定証



日頃から、患者様やご家族様のことを第一に考えて医療提供をしていこうという職員の思いがあったからこそ得られた結果だと思います。今回頂いた結果に満足することなく3年後の病院機能評価に向けてすでに病院全体で動き出しています。

更に質の高い医療提供ができるよう継続して取り組んでいきたいと思っています。

審査内容

- ・個人情報の保護
- ・リハビリ等の安全確保
- ・入退院の支援が適切に行われているか
- ・薬剤等の使用安全管理ができていますか
- ・栄養管理機能は適切に発揮できているか
- ・施設・設備を適切に管理できているか

上記審査内容をクリアして認定病院となりました。



TQM活動とは？

TQM(Total Quality Management)とは、全員・全体(Total)で、医療・サービスの質(Quality)を、継続的に向上させる(Management)のことです。当院ではTQM活動を通して、医療の質を向上させることを目的として年に1回部門ごとにグループを作り院内発表を行っています。



優勝グループ発表

働き方改革
～共感疲労を貯めないために～

【目的・内容】

業務効率の低下を予防し、プライベート時間や余暇活動に制限なく働くためには、よりよい職場環境にしていける必要がある。

【まとめ】

勤務時間の延長と公休数の増加が、業務効率やプライベート時間に与えた変化について、アンケートの結果から半数近くは「はい(よくなった)」と実感していると考えられる。しかしながら「いいえ」と回答された意見を見ると、業務の煩雑さにより人員不足を感じている職員が多く、個人の有給取得に関する希望が強い印象を受けた。そのためよりよい職場環境にしていくために今後も課題を考慮しながら日々の業務に邁進する必要があると感じた。

優勝者コメント

この度は、TQM活動の優勝という結果を頂きまして、誠に光栄に思います。日々の忙しい業務の中で、アンケート集計などにご協力いただいた方々を含めてお礼を申し上げます。大変ありがとうございました。今後もTQM活動を通して職員一人一人が質的向上と改善に取り組める議題の提供ができればなによりと思います。本館2階病棟チームより



介護予防普及啓発事業 あおぞら運動教室

守谷市からの業務委託により、65歳以上の守谷市民を対象に守谷市の公園にて運動教室を行いました。新型コロナウイルスは感染症法上の位置づけが5類に移行しましたが、外出や運動習慣、他者との交流機会は減少しており、継続した運動習慣の獲得や地域住民の交流を目的に守谷市健幸長寿課と連携し実施しました。

当院リハビリテーション部から理学療法士5名が参加し、ウォーキング、ロコモティブシンドローム、フレイルなどについての講義、運動指導、生活指導を実施しました。9月～11月の期間に計6回開催し、延べ100名以上が参加しました。参加者からは「自己流で運動していたが、教えてもらえてよかった」、「体を動かして楽しかった」、「運動の効果が分かった」、「自分の弱い所がわかった」、「地域の仲間と一緒に楽しめた」などの感想をいただきました。

当院理念の一つである「地域医療の中核となる」ことに関して、貢献ができたと感じています。来年度も実施を前向きに検討しており、より地域に根差した関わりができるよう尽力していきます。リハビリテーション部：記

